



自動車部材(ハット型部材等)のねじり強度評価試験

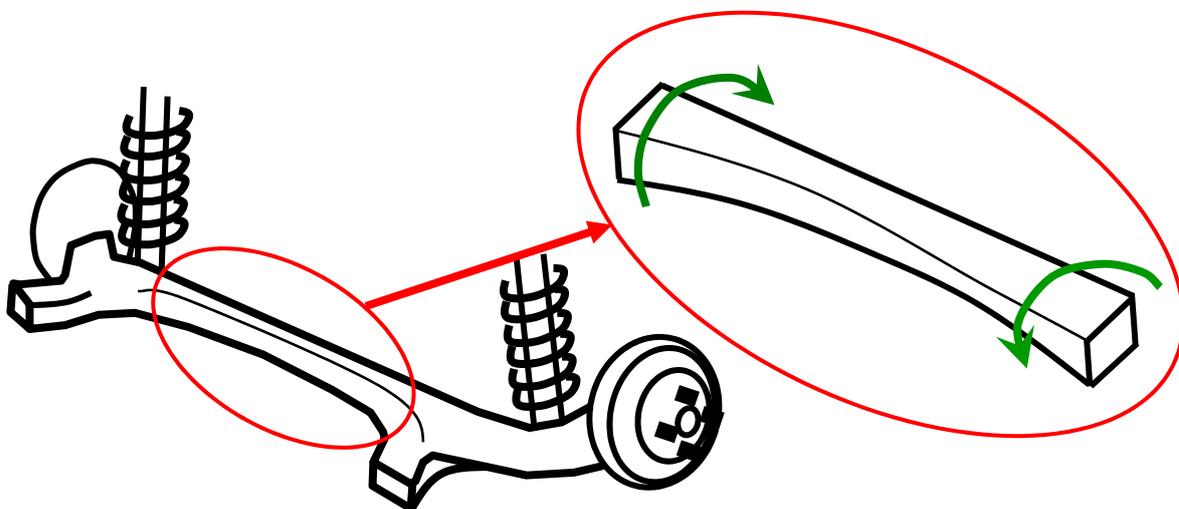
自動車の足回りやボディなどの薄鋼板部材のねじり強度を評価いたします。

特徴

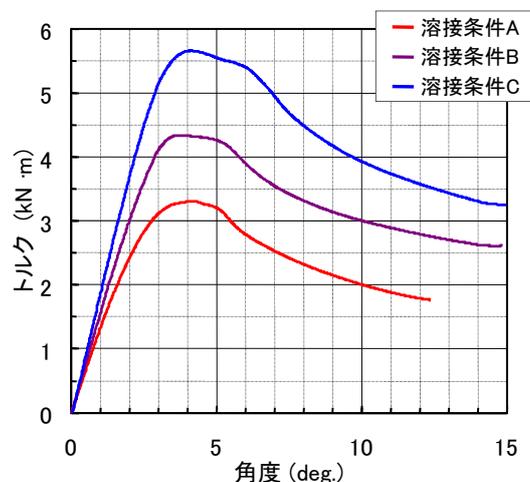
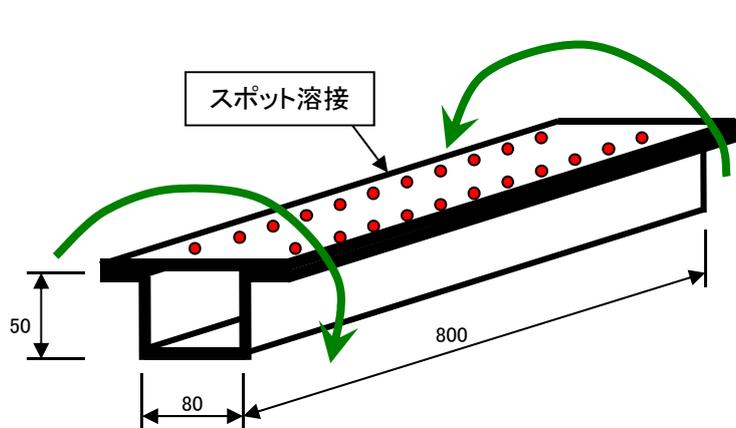
- 自動車の足回りやボディなどの薄板の実構造部材から試験体を切り出し、ねじり強度評価ができます(最長1000mmまで)。
- 単純なハット型部材で溶接方法(スポット溶接、レーザ溶接)や接着剤併用による強度や剛性の評価が可能です。
- 繰返し負荷による疲労試験が可能です(トルク制御および角度制御、最大トルク10kN・m、最大角度±50deg.)。

試験例 1 自動車実構造部材のねじり強度評価

- リアサスペンションの試験例です。
実部材から試験体を切り出し、ねじり強度を測定します。



試験例 2 ハット型部材の溶接部ねじり強度評価



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2014 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。